

数 学

【出題の意図・評価ポイント】

[1]	小問集合形式の問題で数学 I・A の基本的な学力を問う問題。(1) は多項式の展開, (2) 集合の要素, (3) は三角形の外接円と接線, (4) は確率, (5) はデータの分析が出題テーマである。
[2]	出題テーマは「2 次関数」である。2 次関数のグラフ (頂点の座標), 2 次関数の性質, 面積や最大値など, 基本事項から標準的な問題まで, 幅広く学力を問う問題になっている。
[3]	出題のテーマは「図形と計量 (三角比)」, 「図形の性質」である。三角形と頂角の二等分線の性質, 線分比, 面積など, 図形についての基本的性質から応用まで, 徐々に難度があがっていく問題になっている。
[4]	出題テーマは「場合の数」である。最短経路の典型的な問題。(1) から (3) に進むにつれて難度があがっていく構成になっているが, 教科書や問題集でよく扱われる内容なので, 普段の学習姿勢が結果に表れる構成になっている。